



食の祭典ふながた若鮎まつり（アユパーク）

ながつき

長月

9月

2023 September

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1 大安 二百十日 ●地域安全の日 ●人間ドック(女性) ●相撲大会[1～4年](舟形小)	2 赤口
3 先勝	4 友引 ●定期健康相談・母子手帳交付	5 先負	6 仏滅 ●就学時健診(福祉避難所)	7 大安 ●町青少年健全育成町民会議・町PTA連絡協議会・合同研修会(中央公民館)	8 赤口 白露 ●子宮・乳がん検診	9 先勝 ●第40回ふながた若鮎まつり(～10日 アユパーク)

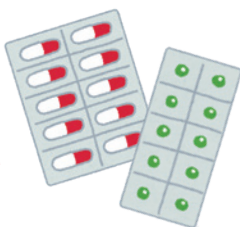
10 友引	11 先負	12 仏滅 ●産後ママのストレッチ講座	13 大安	14 赤口	15 友引 ●地域安全の日	16 先負 ●ほほえみ保育園運動会(舟形小) ●地区中体連新人前期大会(～17日) ●人間ドック(男性)
17 仏滅	18 大安 敬老の日	19 赤口 ●定期健康相談・母子手帳交付	20 先勝 彼岸	21 友引 ●秋の交通安全県民運動(～30日) ●歯科健診・フッ素塗布	22 先負	23 仏滅 秋分 秋分の日
24 大安	25 赤口	26 先勝	27 友引 ●育児プレスタート講座 ふれあい総合相談所【弁護士相談】(清流荘)	28 先負 ●絵本と遊ぼう赤ちゃん広場【令和5年2月・3月・4月・5月生】 ●1学期終業式(舟形小)	29 仏滅	30 大安 ●交通事故死ゼロを目指す日 ●地区中体連新人後期大会

かかりつけ薬局を活用しましょう！

多剤服用の中でも、副作用や薬物有害事象などの害をなすものを特に「ポリファーマシー」と呼び、問題になっています。

薬の服用が6種類以上になると、副作用や薬物有害事象が起こるリスクが高くなるといわれています。
また、異なる医療機関から同じ効能の薬が重複して処方される重複服薬も注意が必要です。

薬の種類が多い場合は、お医者さんや薬剤師さんに薬の種類を減らせないか相談してみましょう。



「お薬手帳」の役割を十分に発揮させるために、1人1冊にまとめてください。「お薬手帳」は常に持ち歩きましょう。

「お薬手帳」とは処方された薬の名前・量・日数・使用法などを記録できる手帳のことです。
副作用歴、アレルギーの有無、過去にかかった病気、体調の変化などについても記入できます。

かかりつけ薬局で薬をもらうとき、「お薬手帳」を持っていけば、薬代が安くなる場合があります。

飲み残しの薬(残薬)が医療費のムダと大きな問題となっています。薬がたくさん余ったときは、薬局にまとめて持っていきましょう。

残薬を減らすことにより、医療費を大幅に節約することができます。処方された本人の薬なら、再利用できることもあります。(飲み薬だけでなく、塗り薬、湿布薬などについても同様です)
手元に残薬がある場合は、まずはお医者さんや薬剤師さんに相談しましょう。

「お薬手帳」の役割

- 薬の重複を避ける
- 副作用の回避や飲み合わせの確認
- 副作用歴、アレルギー歴などの情報を伝える
- 災害時や旅先での急病時にいつもの薬がわかる

お薬を飲み忘れないための工夫

- 薬局で1回分の薬を1袋にまとめてもらう
- 食卓の上など、常に目につく所に薬を置いておく
- 薬袋に飲む日付やタイミングを書いておく
- お医者さんに頼んで、飲む回数が少ない薬に変えてもらう



若あゆ温泉休館日

9月13日(水)

若あゆ温泉お客様感謝デー

9月6日(水)・20日(水)

